

ささやかだからこそ、堅実な、幸福。

相鉄の株主優待制度

当社の株主優待は3月31日及び9月30日の最終の株主名簿に記録された株主様に対して、そのご所有株式数に応じて次のとおり発行いたします。
※次回送付分は、株主総会招集ご通知とあわせて、平成30年6月上旬に発送いたします。

株主優待乗車証

ご所有株式数		回数券方式 (1枚1乗車有効) 電車全線		定期券方式 (乗り降り自由)	長期継続保有*による追加発行 回数券方式 (1枚1乗車有効) 電車全線
2017年9月30日まで	2017年10月1日以降	基準日3月末	基準日9月末	基準日3月末、9月末	基準日3月末、9月末
	100株以上 200株未満	2枚	—	—	—
1,000株以上 2,000株未満	200株以上 400株未満	6枚	6枚	—	—
2,000株以上 3,000株未満	400株以上 600株未満	12枚	12枚	—	—
3,000株以上 5,000株未満	600株以上1,000株未満	18枚	18枚	—	—
5,000株以上10,000株未満	1,000株以上2,000株未満	30枚	30枚	—	1,000株以上を3年以上 継続して所有した場合 +6枚
10,000株以上15,000株未満	2,000株以上3,000株未満	70枚	70枚	—	2,000株以上を3年以上 継続して所有した場合 +12枚
15,000株以上20,000株未満	3,000株以上4,000株未満	120枚	120枚	—	
20,000株以上25,000株未満	4,000株以上5,000株未満	160枚	160枚	—	
25,000株以上45,000株未満	5,000株以上9,000株未満	80枚	80枚	電車全線 1枚	5,000株以上を3年以上 継続して所有した場合 +30枚
45,000株以上	9,000株以上	80枚	80枚	電車・バス全線 1枚	

※当該基準日を含む直近7回のすべての基準日（3月31日、9月30日）において、継続して規定株数以上を保有し、株主番号が継続して同一である株主様に対し、その7回の基準日に保有していた最小株式数に応じて電車全線株主優待乗車証（回数券方式）を追加発行いたします。

その他の各種株主ご優待

	ご優待内容		お取扱場所	発行枚数
ショッピング	お買物ご優待券（券面額100円） （お買上金額1,000円以上につき1,000円ごとに各1枚ご利用可能）		相鉄ローゼン（株） スーパーマーケット全店舗	25枚
スポーツ	ゴルフ練習球1カゴ 半額（通常620円）		サンプラス杉久保ゴルフガーデン	4枚
旅行・娯楽	ホテル客室正規料金（特定日は特別料金） 平日・休日 40％割引 金曜日・土曜日・休前日及び特定日 25％割引 ホテルレストラン・バー 10％割引 （1枚につき6名様まで）（一部商品を除きます）		横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズ	6枚
	公式ホームページ予約でさらに10％割引		相鉄フレッサイン 各店舗	2枚
	公式ホームページ宿泊まり料金からさらに10％割引		ホテルサンルート【下記店舗に限ります】 「ニュー札幌」「品川シーサイド」「高田馬場」「東新宿」「プラザ新宿」 「新橋」「有明」「川崎」「長野」「長野東口」「上田」「新潟」「大阪なんば」「広島」	2枚
	コテージ（1泊朝食付）1名様1泊につき 大人1,080円割引、子供756円割引		コテージ「アルカディア」（「相鉄的那須」別荘地内）	1枚
	ご飲食 10％割引		レストラン「オークテラス」（「相鉄的那須」別荘地内）	1枚
	シアター入場料 2名様まで大人料金を小人料金に割引		港南台シネサロン（港南台214ビル3F）	1枚
生 活	駐車場利用	平 日 2時間無料	相鉄ジョイナス	4枚
		土休日 1時間無料	三ツ境相鉄ライフ 港南台パース	2枚
	不動産売買・賃貸仲介手数料 5％割引		相鉄不動産販売（株）各店舗	1枚
	「良水工房」のオール浄水システム 本体価格 25％割引		（株）相鉄ビュアウォーター	1枚
	リフォーム工事代金 3％割引		相鉄リフォーム（株）リフォームセンター	1枚

相鉄ホールディングス株式会社

総務部 株式担当

〒220-0004 横浜市内西区北幸二丁目9番14号 TEL.045-319-2054

ホームページアドレス <http://www.sotetsu.co.jp>



相鉄ホールディングス株式会社

証券コード：9003





代表取締役社長
林 英一

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第150期中間報告「SOTETSU REPORT」をお届けするにあたり、ひとことご挨拶申し上げます。

当第2四半期累計期間のわが国経済は、企業収益の改善が続くなか、設備投資は増加し、雇用環境にも改善が見られる等、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、海外の政治情勢等から生じる世界経済の不確実性は、景気の下振れリスクとして懸念されることから、依然として先行き不透明な状況であります。

このような情勢下におきまして、相鉄グループでは鋭意業績の向上に努めました結果、当第2四半期累計期間の営業収益は1,257億3千9百万円（前年同期比1.7%減）となり、営業利益は166億3百万円（前年同期

比3.0%減）、経常利益は155億7千2百万円（前年同期比1.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は100億1千8百万円（前年同期比1.1%減）を計上するにいたしました。

中間配当（第2四半期末配当）につきましては、経営環境、設備投資計画等を勘案し、内部留保の充実を図りながら、業績に応じた利益配分を行うことを基本方針とし、去る11月2日開催の取締役会において、前年度中間配当より50銭増配し1株につき4円50銭と決定させていただきましたので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

少子高齢化や人口減少時代への突入といった事業環境のなか、相鉄グループでは、「選ばれる沿線」の創造として、成長戦略ロードマップ“*Vision100*”に掲げる「魅力ある沿線の創造によるブランドの向上」及び「ブランド力を活かした事業領域の拡大」の実現に向けた各施策に積極的に取り組んでおります。

相鉄線の東京都心への乗り入れについては、相鉄線沿線の利便性を大きく向上させるものであり、相鉄グループのブランド力を高めるとともに沿線への人口誘致を図っていくための大いなる好機であると捉えており、着実に準備を進めてまいります。

併せて、現在相鉄グループのブランドイメージと認知度向上を図る「デザインブランドアッププロジェクト」を推進しており、8月に入線した東急直通線用新型車両20000系は、横浜の海をイメージした色「ヨコハマネイビーブルー」の外観を採用するとともに、これまでの通勤型車両には見られない斬新なデザインやアイデアを随所に取り入れており、営業運転開始に向けた準備を進めています。

沿線の再開発では、10月に弥生台駅前の商業施設の再整備により「相鉄ライフ やよい台」がオープンしております。さらに、来年4月には二俣川駅南口の再開発

が完了し、再開発ビルの商業棟と二俣川駅上部に増築する商業エリアに約90店舗の商業施設「ジョイナステラス二俣川」のオープンを予定しており、「魅力ある沿線」の創造に取り組んでおります。

事業領域の拡大を図るため、相鉄線沿線以外のエリアにおける不動産業及びホテル業等の展開を強化しております。特に宿泊特化型ホテル事業では、直営50店舗超に向けて10月には「相鉄フレッサイン 東京六本木」、11月には「相鉄フレッサイン 上野御徒町」を開業しており、その後も8店舗の開業を予定しております。

引き続き、相鉄線沿線ブランド価値の向上を図るべく、沿線再開発の重点プロジェクトをはじめ、相鉄グループの認知度向上や新たな付加価値向上のための諸施策に積極的に取り組むとともに、グループの経営

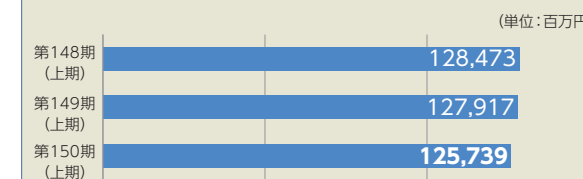
資源を有効に活用するため、事業の収益性及び将来性を厳格に見極め、強化すべき事業に対する経営資源の集中を通じてグループ事業ポートフォリオの最適化を図る事業の選択と集中にも取り組んでまいります。

相鉄グループは平成29年12月をもちまして、創立100周年を迎えることとなります。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位の長年にわたる温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。次の100年に向けて、今後も、グループ全体の企業価値を高めるべく積極的な経営に全力で取り組んでまいり所存でございますので、引き続き株主の皆様には格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

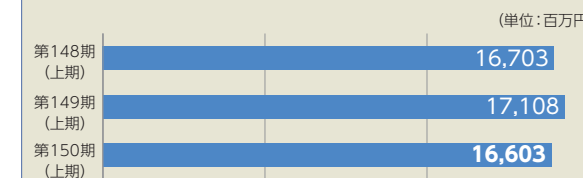
平成29年11月

連結決算ハイライト

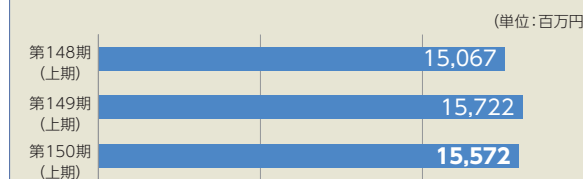
営業収益



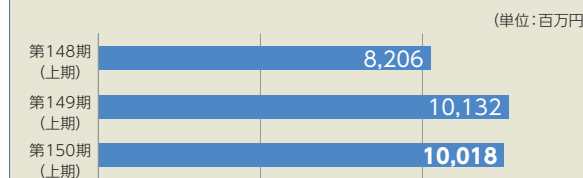
営業利益



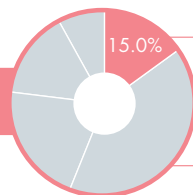
経常利益



親会社株主に帰属する四半期純利益



運輸業



営業収益

(単位:百万円)

第148期
(上期)

19,489

第149期
(上期)

19,639

第150期
(上期)

19,821

相模鉄道(株)

相鉄バス(株)

鉄道業では、「デザインブランドアッププロジェクト」の取り組みとして、外観に「ヨコハマネイビーブルー」を採用した9000系リニューアル車両の3編成目が竣工し、6月7日より運行を開始したほか、駅舎のリニューアル工事を推進しました。また、引き続き星川・天王町駅付近連続立体交差工事を推進するとともに、JR線及び東急線との相互直通運転計画につきましても、鋭意推進しています。さらに、「電車運転体験会」や「なつやすみ そうにゃんスタンプラリー 2017」などのイベントを開催したほか、「相模鉄道アルミ車両運行50周年記念入場券セット」などを発売しました。

9000系リニューアル車両

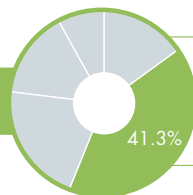


自動車業では、乗り降りがしやすく、環境にも配慮したノンステップバス12両を導入しました。同車両には、視認性の高い「白色LED行先表示器」を新たに採用し、サービスの向上を図りました。また、「第33回全国都市緑化よこはまフェア」の開催期間において、会場である「里山ガーデン」(よこはま動物園隣接地)まで、既存路線の延伸や増便を行うとともに、同会場とよこはま動物園正門間を結ぶシャトルバスを運行したほか、法人契約に基づく送迎バスなどの運行を新規に受託し、収益力の向上に努めました。

「白色LED行先表示器」を採用したノンステップバス



流通業



営業収益

(単位:百万円)

第148期
(上期)

54,800

第149期
(上期)

54,294

第150期
(上期)

54,589

相鉄ローゼン(株)
他4社

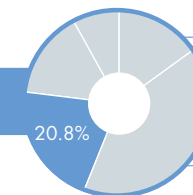
スーパーマーケット業では、横浜市磯子区の「そうてつローゼン磯子店」をはじめ24店舗において改装など、店舗の活性化を実施しました。また、引き続き惣菜部門などの充実、取扱商品数の拡大、地域性を活かした商品や上質商品の導入を強化し、収益力の向上を図りました。

その他流通業においても、競争が激化する厳しい事業環境のなか、業績の向上を図るべく、積極的な営業活動に努めました。



改装後、にぎわう「そうてつローゼンモザイク港北店」

不動産業



営業収益

(単位:百万円)

第148期
(上期)

32,441

第149期
(上期)

31,135

第150期
(上期)

27,505

相鉄不動産(株)
(株)相鉄アーバンクリエイツ
(株)相鉄ビルマネジメント
他4社

不動産分譲業では、横浜市戸塚区の「ブリリア東戸塚」、川崎市川崎区の「グレースシアシティ川崎大師河原」、東京都八王子市の「フェアシス八王子新町」の集合住宅や横浜市港南区の「グレースアライフ横浜日限山」の戸建住宅を分譲しました。

不動産賃貸業では、いずみ野線沿線駅前街区リノベーション計画に基づき、引き続き弥生台駅前街区の再開発を推進しました。また、横浜駅西口においては、「相鉄ジョイナス」において一部店舗区画のリニューアルを実施し、魅力あるテナントを誘致するなど、収益力の向上に努めたほか、利便性の向上を図るため、横浜駅中央自由通路と横浜駅西口地下街との接続工事を推進しています。

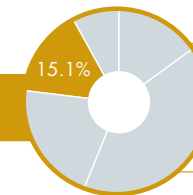
さらに、横浜駅西口や相鉄線沿線の価値向上に寄与するため、地域と連携した各種イベントの開催や、「みなまきラバ」におけるエリアマネジメントへの取り組みを実施しました。

なお、引き続き二俣川駅南口における市街地再開発事業の事務局業務を受託するとともに、泉ゆめが丘地区における土地区画整理事業の業務を代行し、沿線の街づくりを推進しています。



「グレースアライフ横浜日限山」

ホテル業



営業収益

(単位:百万円)

第148期
(上期)

17,665

第149期
(上期)

18,974

第150期
(上期)

19,972

相鉄ホテル(株)
相鉄イン(株)
(株)サンルート
他1社

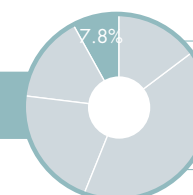
ホテル業では、「横浜バイシェラトン ホテル&タワーズ」において、高層階の24階から27階を改装し、シェラトンブランドの最高峰に位置する「シェラトンクラブ」として4月1日にオープンしたほか、開業19周年にあわせ、ホテル内の各レストランにおいて特別メニューの提供を行うなど、集客力や収益力の向上に努めました。また、宿泊特化型ホテルの「相鉄フレッササイン」と「ホテルサンルート」では、「相鉄フレッササイン」ブランドとして関西初出店となる「相鉄フレッササイン 京都

四条烏丸」、「相鉄フレッササイン 京都駅八条口」を開業し、事業基盤の拡充を図ったほか、「ホテルサンルート川崎」において客室などの改装を実施するとともに、インバウンド需要や多様な国内需要を積極的に取り込み、収益力の向上に努めました。



「相鉄フレッササイン 京都四条烏丸」のエントランス

その他



営業収益

(単位:百万円)

第148期
(上期)

10,436

第149期
(上期)

10,232

第150期
(上期)

10,390

相鉄企業(株)
他9社

ビルメンテナンス業では、事業者間の受注競争が激化する厳しい事業環境のなか、積極的な営業活動により、東京都内と神奈川県内において新規物件や既存物件における周辺業務の受注拡大を図るとともに、良質かつ安定したサービスの提供に努めました。

その他の各社においても、業績の向上を図るべく、積極的な営業活動に努めました。

100年の歩み

平成29年12月、創立100周年を迎える相鉄グループは、横浜駅西口と相鉄線沿線の街づくりを通じ、地域の人々の暮らしと共に歩んできました。創立から激動の時代を経て現在に至るまで、相鉄グループがどのような事業に取り組んできたかを紹介いたします。

1917- 創立

大正6年12月、相模鉄道と神中鉄道が創立。
その後、昭和18年4月に相模鉄道は神中鉄道を吸収合併しましたが、昭和19年6月に国策により茅ヶ崎～橋本間等が戦時買収され旧神中鉄道路線だけが残り、現在の相模鉄道本線になりました。



神中鉄道の蒸気機関車

1970- 新しい街づくり

高度成長期も後半に入り、新たに2つの大事業にチャレンジしました。横浜駅西口の再開発と相鉄いずみ野線の建設により横浜の地図は塗り替わり、また地域の人々のライフスタイルにも大きな変化をもたらしました。



いずみ野線の開通

1945-1950 戦後復興に向けて

終戦後、鉄道の電化と複線化を推進すると同時に、積極的に経営の多角化を図り、昭和25年4月に不動産分譲業に進出、同年6月に乗合バス業の営業再開。さらに、昭和31年4月には横浜駅西口に横浜駅名品街と高島屋ストアをオープンさせました。



横浜駅西口に停まるボンネットバス

1980-1990 発展と成熟

社会と暮らしの成熟に伴い、「サービス向上」が企業活動の重要なテーマとなりました。鉄道やバスでも、お客様の利便性や快適性を高める取り組みが実施され、一方で「暮らし」の舞台である、質の高い住宅や街の開発も進められました。



いずみ野線沿線の街づくり

1960- 高度成長の幕開け

高度成長期、飛躍的な経済の拡大と地域社会の発展に伴い、相鉄グループの事業も大きく成長しました。鉄道事業の近代化と共に、沿線を中心にした住宅開発、人々の暮らしを支える路線バス、スーパーマーケット、ショッピングセンターなどの事業を展開しています。



相鉄ストア三ツ境店を出店

2000- 明日への広がり

鉄道・バスの運行や駅前開発など従来の事業を進める一方、相鉄グループは、ホテルチェーンの展開や浄水事業などに進出。沿線や地元横浜で培った実績とお客様からの信頼を元に、神奈川県外でも、地域のにぎわいと人々の暮らしに貢献すべくチャレンジしています。



相鉄フレックスインの1号店を大船駅前に出店

新たな飛躍に向けて

次の100年に向け、事業領域の拡大を視野に入れながら、さらに魅力と活力のある街を作るため、さまざまな取り組みを行っています。ここでは、中期経営計画(平成29年度～平成31年度)から、主な取り組みについて紹介いたします。

To Future 1 運輸業

星川・天王町駅付近連続立体交差工事とJR線及び東急線との相互直通運転計画の2つのプロジェクトが推進中。また、新型車両の導入や駅舎のリニューアルなど、デザインブランドアッププロジェクトを推進しています。



To Future 2 流通業

相鉄ローゼンは相鉄線沿線のほか、神奈川県内及び隣接する東京都市部を主な出店エリアとして新規出店を積極的に推進します。さらに、上質商品の導入、品揃えの充実、地域性商品の強化など売場の活性化を強化し、売上高営業利益率の向上を図ります。



To Future 3 不動産業

沿線ブランド価値の向上を視野に、未来に向けたさまざまな取り組みを実施。商業施設、オフィス棟、共同住宅からなる大規模再開発である二俣川駅南口市街地再開発事業をはじめ、横浜駅きた西口鶴屋地区再開発計画や泉ゆめが丘地区土地区間整理事業など、広範囲に渡って沿線の街づくりを推進しています。



To Future 4 ホテル業

相鉄フレックスインとサンルートの直営50店舗超体制を計画。その他、多様な需要に対応すべく、個室簡易型ホテルの出店、海外への出店の調査など、さまざまな角度からホテル業の事業領域拡大に向けた取り組みを行っています。



相鉄グループ
創立100周年
を記念した、
初の大規模展覧会
を開催します。

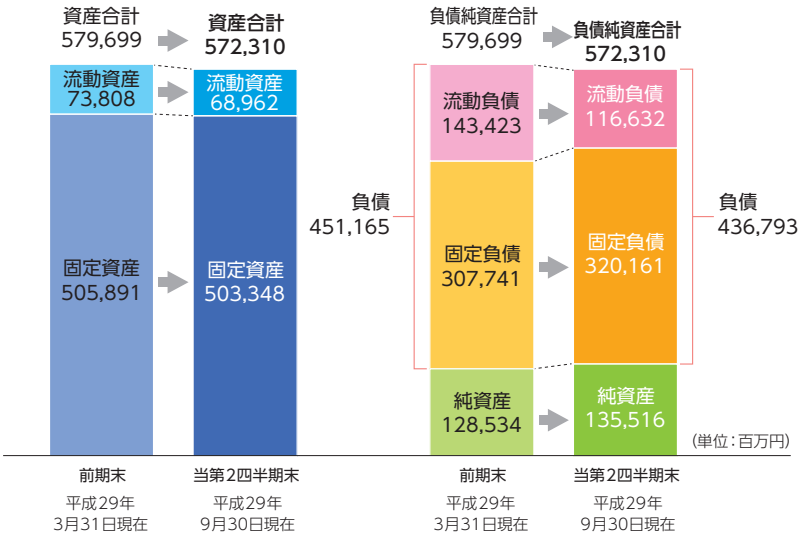
いま、むかし、みらい
大相鉄展
相鉄と沿線の100年、その未来。

入場無料

■12月16日(土)
→25日(月)
■横浜高島屋8階
特設会場



連結貸借対照表の概要



資産合計

CHECK POINT 1

総資産は、現金及び預金の減少等により前連結会計年度末に比べて73億8千9百万円減少し、5,723億1千万円となりました。

負債合計

CHECK POINT 2

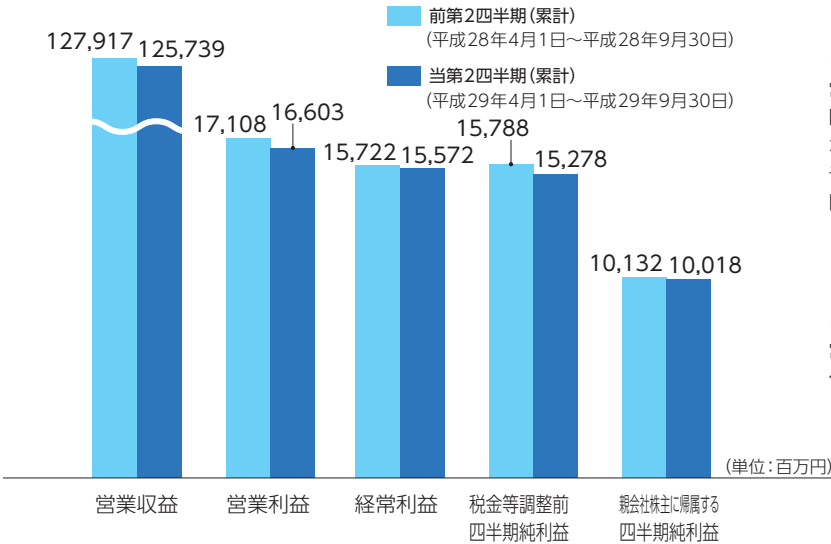
負債は、社債の償還等により143億7千1百万円減少し、4,367億9千3百万円となりました。

純資産合計

CHECK POINT 3

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加等により69億8千1百万円増加し、1,355億1千6百万円となりました。なお、自己資本比率は23.2%となりました。

連結損益計算書の概要



営業収益

CHECK POINT 4

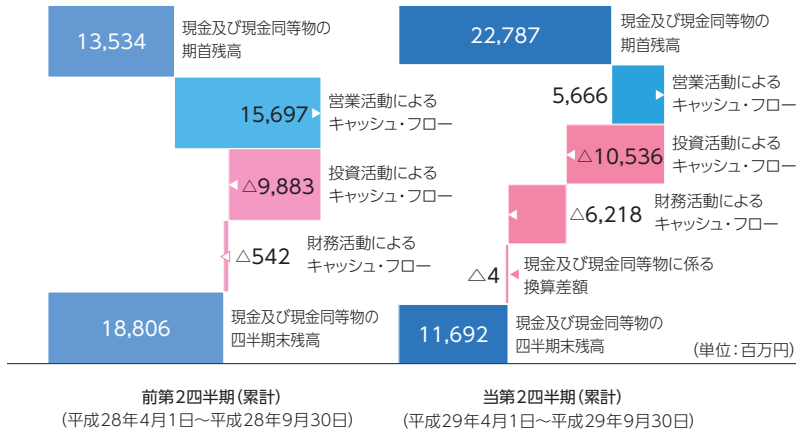
営業収益は、ホテル業や不動産賃貸業で増収要因があったものの、不動産分譲業における大幅な減収により、全体では前年同期に比べ21億7千7百万円減少(1.7%減)の1,257億3千9百万円となりました。

営業利益

CHECK POINT 5

営業利益は、不動産分譲業の減益等により、全体では前年同期に比べ5億5百万円減少(3.0%減)の166億3百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要



営業活動によるキャッシュ・フロー

CHECK POINT 6

営業活動によるキャッシュ・フローは、56億6千6百万円の収入となりました。たな卸資産の増加等により、前年同期に比べ100億3千1百万円の減収となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

CHECK POINT 7

投資活動によるキャッシュ・フローは、105億3千6百万円の支出となりました。有形固定資産の取得による支出の増加等により、前年同期に比べ6億5千3百万円支出が増加いたしました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

CHECK POINT 8

財務活動によるキャッシュ・フローは、62億1千8百万円の支出となりました。当第2四半期連結累計期間に社債の発行による収入があった反動減等により、前年同期に比べ56億7千6百万円支出が増加いたしました。

TOPICS
トピックス

都心直通用 新型車両「20000系」を導入

相模鉄道(株)

相模鉄道(株)では、平成29年度内に11000系以来9年ぶりの新型車両となる20000系を導入します。この車両は東急線への乗り入れ用として開発しました。

9000系リニューアル車両と同様に20000系においても、「ヨコハマネイビーブルー」の外装や落ち着いた色のあるグレー色を基調とした内装を施すとともに、時間帯で色調が変化する調色調光式のLED照明を採用しています。

また、先頭車両の形状は、立体的でインパクトのあるデザインとしたほか、ガラス製の荷棚などを採用するなど、明るく開放感のある室内を目指しました。さらに、すべての車両にベビーカーと車椅子用のフリースペースを設置するとともに、ナノイー[※]搭載の空気清浄機や誰もが快適にご利用いただける優先席を導入するなど、多様なニーズにお応えできる仕様としました。

※「ナノイー」は、パナソニック(株)の登録商標です。



グレー色を基調とした内装



沿線とともに ～ 駅長が語る「この街」

西谷駅は、相鉄・JR 直通線、相鉄・東急直通線の乗り入れによって、相鉄線においては都心につながる起点となります。学生のご利用も多く、特に平日朝夕の通学時間帯は活気にあふれています。

現在、直通線乗り入れのための工事が進められているなか、お客様が安全に駅施設をご利用いただけるよう、日頃から駅係員による巡回やホームから線路への転落事故を防止するためのお声掛けや見守りを強化しています。

また、地域の皆様と交流させていただく機会として、近隣中学校からの職業体験の受

け入れや、当社キャラクター「そうにゃん」と一緒に幼稚園での交通マナー教室、地元 JA と共催している野菜収穫体験イベントなどがあります。

都心からの新たなお客様をお迎えするその日を駅係員一同心待ちにするとともに、これからも地域の皆様から愛される駅を目指してまいります。



西谷駅長 千葉 賢治



西谷駅の基本情報

駅番号	SO08
所在地	横浜市保土ケ谷区西谷町1101
開業年月日	大正15年12月1日
平均乗降人員	23,208名／日 (平成28年度)

会社情報

Corporate Data

会社概要(平成29年9月30日現在)

創 立	大正6年12月18日
資 本 金	388億円
発行済株式総数	490,727,495株
株 主 数	36,947名(前期末比252名増)
※平成29年10月1日をもって、当社株式を5株につき1株の割合で併合いたしましたので、平成29年10月1日以後の発行済株式総数は98,145,499株となります。	

役員(平成29年9月30日現在)

代表取締役会長	鳥 居 眞
代表取締役社長	社長執行役員 林 英 一
取 締 役	常務執行役員 小 島 弘
取 締 役	執 行 役 員 加 藤 尊 正
取 締 役	執 行 役 員 鈴 木 正 宗
取 締 役	加々美 光 子
取 締 役	山 木 利 満
常 勤 監 査 役	小 林 啓多郎
常 勤 監 査 役	橋 本 暁 彦
監 査 役	寺 田 俊 文
監 査 役	谷 澤 文 彦
監 査 役	米 田 誠 一
	執 行 役 員 峯 岸 恭 博
	相鉄グループ執行役員 長谷川 正 昭
	相鉄グループ執行役員 菅 谷 雅 夫
	相鉄グループ執行役員 千 原 広 司
	相鉄グループ執行役員 佐 武 宏
	相鉄グループ執行役員 滝 澤 秀 之
	相鉄グループ執行役員 杉 原 正 義
	相鉄グループ執行役員 池 田 厚 二 郎
	相鉄グループ執行役員 森 村 幹 夫
	相鉄グループ執行役員 吉 田 修
	相鉄グループ執行役員 阿 部 眞 一
	相鉄グループ執行役員 平 野 雅 之

株主メモ

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定 時 株 主 総 会 毎年6月に開催いたします。

基 準 日	定時株主総会の議決権	3月31日
	期末配当金	3月31日
	中間配当金	9月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063
電 話 照 会 先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
☎0120-782-031 (フリーダイヤル)

同 取 次 窓 口 三井住友信託銀行株式会社 全国各支店

住所変更、単元未満株式の買増・買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。

なお、「配当金領収証」にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

配当金を「配当金領収証」で受領されている株主様へ 銀行口座等への振込手続きのご案内

配当金を銀行等の預金口座へ入金する手続きをしていただきますと、配当金支払開始日に株主様ご指定の口座に振り込まれ、迅速かつ安全・確実に配当金をお受け取りいただくことができます。
この機会にご検討くださいますようお願い申し上げます。

※少額投資非課税口座(NISA口座)を開設し、配当金について非課税の適用を受けるためには、株式数比例配分方式をご選択いただく必要があります。

■振込手続きの方式(次の3種類からお選びください。)

◎証券会社の口座で株式を保有されている株主様は、お取引の証券会社でお手続きをしてください。

株式数比例配分方式

ご所有のすべての株式等の配当金を証券会社の口座を通して受領する方式です。

登録配当金受領口座方式

ご所有のすべての株式等の配当金をご指定の一つの銀行等の預金口座で受領する方式です。

個別銘柄指定方式

ご所有の銘柄ごとに指定した銀行等の預金口座で配当金を受領する方式です。

【お問い合わせ先】

証券会社の口座で株式を保有されている株主様 ⇨ お取引の証券会社

〔それ以外の株主様〕 三井住友信託銀行 証券代行部 フリーダイヤル 0120-782-031 (受付時間：平日9:00 ～ 17:00)